



「未来志向」「ONE TEAM」で、JR産業に「安心」を取り戻そう！

2 0 2 2 年 3 月 1 1 日

日本鉄道労働組合連合会

## 金属労協傘下の大手企業が回答

2022 春季生活闘争の相場形成に影響を持つ自動車総連の主要企業が回答を行った。  
なお、回答内容は以下の通り。

(9日 18時00分現在)

会社名	2022 春闘回答	
	賃金引き上げ	一時金
【自動車総連】		
トヨタ	満額回答	6.9ヵ月

※トヨタ自動車労働組合は、今春闘で職種と職位に応じた12種類の賃上げを要求。

一方、日産と本田技研も9日、労働組合が要求した賃金引き上げと一時金に満額回答する意向を示しており、16日に正式に労働組合に回答することとしている。

なお、日産自動車労働組合は、総額として組合員平均月8,000円の賃上げと一時金として年間5.2ヵ月分を要求しており、本田技研労働組合はベースアップに相当する賃金改善分として、月額3,000円の賃上げと一時金として年間6.0ヵ月分を要求している。